



組織の現状を測定し、打ち手を導く

# OAS

## 組織アライメントサーベイ

Organizational Alignment Survey™

競合他社との差別化を図り、顧客に十分なサービスを提供できていますか？

企業戦略と社員のアライメント(方向性の一致)を図ることで、

企業の可能性を最大限に発揮させるサーベイがOASです。

OASは、市場の動向と企業の方向性が一致した「アライメントした組織」や、組織内部が市場と連動し、企業の将来展望に結びついていく「学習する組織」の構築をお手伝いします。



おすすめの利用シーン

- ① 経営戦略の実行加速ツールとして
- ② 業績を改善する手段として
- ③ 従業員の意識調査として
- ④ 組織改革プランニングのツールとして
- ⑤ 組織改革の効果測定手段として
- ⑥ 組織の課題を可視化するツールとして

● 実施プロセス



## OASの実施 (約20~30分)

OASはビジョン、社内文化、クオリティといった12の大項目とその項目に紐づく66問の設問で構成されています。

- ・オンラインによる66問+自由記述で組織の現状を測定
- ・重要度と達成度を7段階で回答

## レポート出力 (多言語対応)

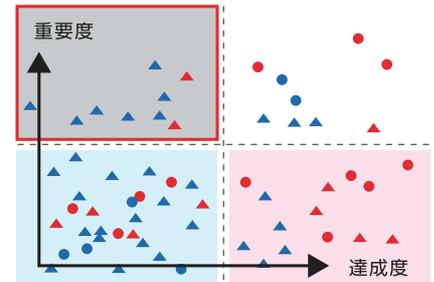
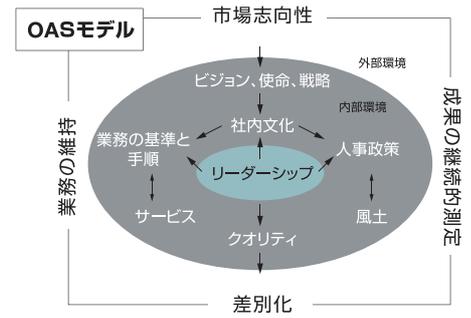
- ・60ページを超えるレポートを一括出力し測定結果を入手
- ・組織全体や部門ごとのサマリーと詳細結果をレポート
- ・4つのアライメントレベルにおける組織の現在地を把握

## 打ち手の実行

- ・“今すぐに手を打つべき領域”の特定(重要度 VS 達成度)
- ・最も投資効率の高い施策をピンポイントで提示

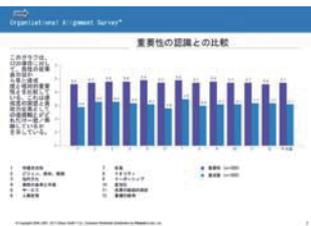
## 効果検証 (Before ⇄ After)

- ・実施施策の効果検証プロセス
- ・結果を踏まえた更なる改善の継続

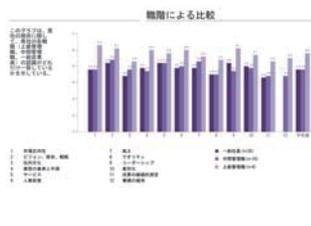


OASは、従業員と企業の目標の整合性、業務の重要度と達成度の整合性などのレベルを測定することにより、**企業成功の可能性を評価し経営クオリティ向上のための課題を明らかにします**。つまり、その組織が市場とアライメント(方向性の一致)しているか、組織の中の従業員とベクトルが合っているかどうか、及びベクトルの強弱を調査し、アクションプランを具体化できるものです。

レポートイメージ (一例)



全社ベースの重要度と達成度



職階や部門毎の比較



組織の課題を特定

- ご提案
- ・ 継続スタッフを支援する設備や施設の整備を見つめ出すための迅速な報告手順・手続を整える。
  - ・ 加障した設備の修繕にかかる時間をへらしたり、通利給をへらしたりして、業務を円滑にする。
  - ・ よりよいサービス品質を提供するためには何が必要か、従業員に尋ねる。
  - ・ どうすればコンピュータ・システムが顧客にとってより便利なものとなるか。
  - ・ 業務の状況をサービス基準や主要な目標と比較できるような、客観的評価システムを、全従業員のために作る。管理職に評価システムの仕組みを十分に理解させ、公平に実施できるように訓練する。
  - ・ 働きがりに悪いために平均以下の賃金を支払われている従業員がいたら、その事実を伝える。
  - ・ 従業員の組織に対するボーナスや、給与基準を調査す。貴社のボーナスや給与基準は、同一市場の最優良企業に匹敵しているか? もし匹敵して

具体的なアクション提示

### HRDグループとPersona Global社

HRDグループは、長年にわたり科学的なアプローチに基づくグローバルなコンテンツを日本語版にローカライズする取り組みをしてきており、弊社の最先端のコンテンツとその活用ノウハウは、多くの組織・人事プロフェッショナルより高く評価されています。弊社は、Persona Global社との提携で日本におけるOASの総販売代理権を保持しており、組織サーベイ・OASの日本語版開発のプロセスを経て当該認定セミナーの開催に至っています。



お問い合わせは